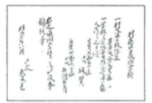
菊池郡市医師会【年譜】

明治

6・8	石淵萬壽（後の菊池郡医会会頭）と城翼、水次小学校設立
14・6	菊池・合志・山鹿・山本四郡合同郡役所設置（隈府）
16・4	隈府・正観寺再建
16・4頃	菊池衛生兼医事会発足
16・10	菊池・山鹿春雨社合同の医学会開催
17・4・13	菊鹿衛生兼医事会設立（菊池市正観寺）
18年頃	城北解剖所開設（山鹿郡来民）
20・10	石淵萬壽、「楽只學舎」設立（水次）
20・10	城翼、「會輔學舎」設立（西寺村）
22・4・13	城北医会設立（菊池・合志・山鹿・山本四郡合同）山鹿市来民、来光寺
23～4年頃	菊池郡・合志郡医会に分離（菊池）石淵萬壽会頭（合志）鈴木義隆会頭
26・4	清原辰次、内務省医術開業前期試験に合格
26・9	合志郡で赤痢流行
29・3	菊池・合志両郡統合し、菊池郡となる
29・4頃	菊池郡医会発足
31	清原辰次、医術開業後期試験合格
31・5	清原辰次、合志西部高等小学校の校医となる
33	鈴木直赫、東京帝大眼科（河本教授）に内地留学
41・4・1	菊池郡医師会発会式　初代会長・古荘寛孝（隈府町）
42・4・16	第2代会長・鈴木義隆（津田村） 古荘寛孝前会長より事務引継ぎ
44・4	第3代会長・高城一齊（隈府町）
45	会員・鈴木直赫、津久礼信用組合設立


石淵萬壽らによる水次小学校設立願い（明治6年8月）

菊鹿衛生兼医事会設立 を伝える『紫溟新報』（明治17年4月26日・第468号）

菊鹿衛生兼医事会の 発会式会場・正観寺

城北解剖所記念碑（鹿本商工グランド）

城北医会設立を伝える『九州日日新聞』（明治22年3月27日）

清原辰次先生

内務省医術開業前期試験合格証

合志西部高等小学校校医嘱託証

菊池郡医師会発会式の記録（明治41年4月1日）

初代 古荘寛孝会長

第2代 鈴木義隆会長

第3代 高城一齊会長

大正

2・4	菊池郡医師会看護婦養成所設立
2・8	菊池軌道、隈府・広丁間開通
4・4	第5代会長・古荘寛孝（隈府町）
4	県及び県医師会衛生功労賞受賞（高宮了・坂本卯七）
4	会員・小池貞之、刑事裁判（応召義務違反）で勝訴
5・5	県及び県医師会衛生功労賞受賞（古荘寛孝・曾篠柳太）
6・4	第6代会長・福田見龍（清泉村亀尾）
7・9～11	スペイン風邪大流行・小池貞之会員死亡
7・10	スペイン風邪のため、東肥医学会菊池郡支部医学会秋季総会中止
8・4	第7代会長・古荘寛孝（隈府町）
8・7	郡内で赤痢流行
10・2	東部医師会（鈴木直赫ら）・大津中学校設立運動
11～12	会員の石淵侃・東大眼科教室で研修（1年6ヶ月）
12・3	菊池郡内で天然痘流行
12・8	菊池軌道、隈府・上熊本間開通
13・4	鈴木直赫（津田村）、第8代郡医師会長就任
14	菊池郡医師会・薬局私巡視の強化
14・6	郡医師会・救護班編成
14・10	菊池看護協会設立（会長・安永勇）
15・12	郡医師会基金造成

第4代 西村 格会長

隈府 池田間全線開通記念
於 立町駅構内
大正二年八月撮影
菊池電車開通（広丁・隈府）（大正2年）

第8代 鈴木直赫会長

旧制・大津中学校（大正12年開校）

昭和

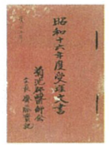
5・3	郡医師会・会員物故者の追悼法要
5・7	郡医師会防疫班規程・策定
6・5	腸チフスの無料予防接種・衛生講話会
6・9	初代会長・古荘寛孝先生死去（73歳）
9・3	菊池電車、電車同士の正面衝突（負傷者多数）
9・5	会員・内田守の博士号取得、郡内あげての祝賀会
9・8	菊池郡医師会、医業史編纂計画
10	鈴木直赫会長、津田村長に就任
11・4	斎藤實記（隈府町）、第9代医師会長に就任
11・5	鈴木直赫前会長、名誉会長に選出
12・11	郡医師会役員・陸軍傷病兵（陸軍病院）の慰問
15・10	郡医師会、国民体力検査に協力
16・9	鈴木直赫元会長死去、熊本医大で解剖（執刀・黒澤学長）
17・4	菊池郡医師会附属看護婦養成所設立
17・12	医師会改組、県医師会菊池郡支部となる
18・1	第10代会長・安永勇（隈府町）
18・2	菊池郡医師会、隈府保健所設置運動
19・4・1	郡内三箇所に、防空救護所設置
20・5・13	再春荘・恵楓園への米軍による空爆　本郷孝久荘長他多数・死亡
20・7・1	西合志村の会員・辻勝熊、診療所全焼
20・7・20	北部常会開催
20・12・18	菊池郡医師会、「医療用麻薬栽培」上申書提出
21・6・15	菊池郡支部定期総会、2年ぶり開催
21・12・11	菊池郡支部講習会開催
22・11・13	菊池郡医師会・社団法人設立
22・12・10	郡医師会設立総会（菊池郡教育会館）、第11代高木公久会長就任
23・5・19	高木公久会長、事業税反対運動のため県庁に出張
23・11・18	菊池郡医師医師連盟結成
24・1・15	郡医師会税務対策委員会
24・4・1	恵楓園創立40周年記念式典（高木公久会長出席）
25・4	川口陸奥男、自院に日赤災害救護班を設置
26・5・25	郡医師会定期総会
27・5・10	菊池郡医師会、熊本医学会開催を担当
28・6・26	熊本大水害（郡医師会員、家屋倒壊一）
29・4	第12代丸山重徳会長就任
33・8	「菊池郡市医師会」と名称変更
34・6	郡医師会、医師会館・看護学校建築協議
34・10	臨時総会で会館・学校建設決定
34・11	会館・学校起工式
35・4	第13代樽美光治会長就任
35・4	落成式・医師会館及び看護学校
35・5	郡市医師会定例総会　医療危機突破闘争
35・8	僻地無料巡回診察（立門）（日曜）
35・11	第1回戴帽式（医師会看護学校）
36・1	医療危機突破・菊医大会
36・5	定例総会後、樽美光治会長死去
36・6	臨時総会　第14代宮本増雄会長就任
36・7	臨時総会　落伍者には懲罰（除名を含む）、保険医総辞退を確認
36・9	臨時総会　馬場集・新副会長（矢野伴男副会長死去に伴い選出）
37・8	僻地無料診察（龍門・立門）
37・12	臨時総会　医師会病院建設・決議
39・6	病院建設融資　公庫3、091万＋肥銀500万と決定
39・9	僻地無料診察（小木・立門）
40・3	医師会病院起工式
40・6	温泉分湯　松原氏より15、000円（月額）
40・9	医師会病院開院
41	泗水町・共立病院問題
42・4	第15代丸山重徳会長就任
42・5	定時総会　菊池郡医師会会報・発行
42・10	県医ソフトボール大会　準優勝
43・1	菊池市長・医師会長・共立病院の連絡会
44・4	郡医師会・沖縄遠征親善ソフトボール大会
44・6	看護学校10周年記念式典
45・6	定例総会「西合志診療所と白鳩園薬局」問題
46・3	臨時総会　病院増築　3千万円借入承認
46・6	定時総会　保険医総辞退届けを知事に提出（5・31）
46・11・11	市長らと丸山会長の会談
47・4	第16代・相良守庸会長就任
47・8	『菊医ニュース』創刊
47・10・22	菊医第1回運動会（隈府小）
48・7	『菊池医報（第6号）』編集・福田典男
49・10	喜界ヶ島に看護学校生徒募集の旅（古澤・清原・井上）
49～50	閉鎖中の共立病院「農村検診センター」案から養生園問題
50・3	『菊池医報』（第7号・最終号）編集・牧義郎
52・11	医師会病院、日医最高優功賞受賞
54・9	医師会館落成式
57～58	医師会病院経営苦境
58・3	医師会病院、透析開始
59・1	理事　北東西643から544へ
63・4	第17代赤星剛介会長就任
63・9	会長室完成（会員ロビー兼用）

泗水社

内田　守博士

第9代 斎藤實記会長

熊本陸軍病院の患者輸送車（昭和14年頃）（吉井正春氏提供）



昭和16年の受理文書綴り

郡医師会改組前の総会での集合写真（昭和17年12月1日）

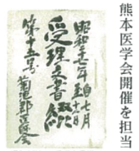
薬剤容器リサイクルの通知（昭和17年4月）

第10代 安永 勇会長

爆死した本郷孝久再春荘荘長

第11代 高木公久会長

菊池郡医師会第5次定時総会（昭和26年5月25日）


受理文書綴
菊池郡医会
昭和27年の受理文書綴り

菊池郡医師会"地搗き歌"チーム

6・26水害による被害状況（昭和28年）

第12代 丸山重徳会長

第13代 樽美光治会長

昭和30年代後半の旧医師会館（看護学校）

第14代 宮本増雄会長

菊池郡市医師会と熊本市医師会対抗戦（昭和43年）

第16代 相良守庸会長

『菊医ニュース』創刊号（昭和47年8月5日）

『菊池医報』第6号（昭和48年7月）

日本医師会最高優功賞表彰状（昭和52年）

第17代 赤星剛介会長

平成

1・10	看護学校30周年委員会発足
1・11～12	健康教室　郡市内8ヶ所
2・7	全会員へのファックス貸与
2・10・24	看護学校30周年記念式典（赤星会長）記念誌発刊
3・5	定時総会　医師会老健施設建設の提案可決
3・7	医師会駐車場完成
4・1	医師会老健施設建設の延期
4・4	高看設立問題
4・12	米田典夫副会長死去
6・2	老健施設建設中止を県・市に報告
7・6	理事と市町村長懇談会（第5回）
8・4	第18代高木公隆会長就任
8・5	定時総会　否決された会長報酬については今後検討
8・8	定款改定委員会発足
9・2	臨時総会　代議員制否決、地域産業保健センター設立可決
9・4	理事会　会長・副会長報酬（案）決定
9・12	健診・透析センター建築発注
10・4	第19代清原英二会長就任
11・2	療養型病床完成
11・4・8	医師会病院　健診・透析センター落成
11・6	定款改定の試み
12・11	医師会病院・新型CT導入
13・4	医師会病院改築
14・4	第20代勝久文雄会長就任
14・4	ペイオフ・定期を普通預金へ
15・6	定時総会　MRI導入決定
16・9	ペイオフ委員会
17・1	臨時総会　預貯金対策承認
18・4	当番医制の変更（日曜から日祝祭日へ、4部門別）
19・4	学校医の組織かえ
19・4	医師会百周年記念式典実行委員会・百年史編纂委員会
19・8・9	定款改正認可
20・2・16	勝久文雄会長講演録発刊
20・3・3	菊池郡市医師会百年史発刊
20・4・1	第21代岩倉雄一郎会長就任
20・4・12	菊池郡市医師会百周年祝賀会

看護学校創立30周年記念誌（平成2年）

第18代 高木公隆会長

第19代 清原英二会長

第20代 勝久文雄会長

菊池郡市医師会百年史

第21代 岩倉雄一郎会長

平成20年4月現在